

ひだかの概要



日高町

人口: 10,878人
世帯数: 6,192世帯
面積: 992.07km²



「日高国際スキー場」

〒059-2192

沙流郡日高町門別本町210番地の1
TEL 01456-2-5131 FAX 01456-2-5615

<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/>

みどころ: 門別競馬場、門別温泉とねっこの湯、日勝峠、沙流川渓谷、
日高国際スキー場、日高山脈博物館、
沙流川温泉ひだか高原荘、沙流川オートキャンプ場

イベント: ひだか樹魂まつり(7月)、門別ししやも祭(10月)
ひだかトロッコ祭(10月)

特産品: シシャモ、タコ、軟白ネギ、アスパラ、いちご、ヨーグルツペ
食用ほおずき、日高の地酒・日高彗星「縁」「結」

平取町

人口: 4,437人
世帯数: 2,380世帯
面積: 743.09km²



(すずらん群生地)

〒055-0192

沙流郡平取町本町28番地
TEL 01457-2-2221 FAX 01457-2-2277

<http://www.town.biratori.hokkaido.jp>

みどころ: 二風谷コタン、二風谷アイヌ文化博物館、沙流川歴史館、
義経公園と義経神社、アイヌ文化情報センター、二風谷ファミリーランド、
すずらん群生地、幌尻岳、ニセウ・エコランド、にぶたに湖、
びらとり温泉ゆから

イベント: すずらん観賞会(6月)、食の祭典びらとり和牛・トマトまつり
(9月)、全道PKグランプリ(2月)

特産品: びらとりトマト、キュウリ、寒締めホウレン草、びらとり和牛、
びらとり黒豚、純米酒「涼爛(すずらん)」、トマトジュース
「ニシバの恋人」、伝統工芸品二風谷イタ・二風谷アットゥシ

新冠町

人口: 4,982人
世帯数: 2,778世帯
面積: 585.71km²



「レ・コード館」

〒059-2492

新冠郡新冠町字北星町3番地の2
TEL 0146-47-2111 FAX 0146-47-2600

<http://www.niikappu.jp/>

みどころ: 太陽の森デヤマシオ美術館、優駿記念館、優駿の塔
レ・コード館、新冠温泉ホテルヒルズ、
にいかっぶほろシリ乗馬クラブ

判官館森林公園、サラブレッド銀座駐車公園

イベント: パートナーシップコンサート(2月)、ふるさと祭り(3月)

特産品: ピーマン、アスパラ、日高昆布、乳製品(ほろシリ牛乳、チーズ)

CONTENTS

ひだかのすがた	1
ひだかの産業	5
ひだかのくらし	12
ひだかの教育	16
道央広域連携地域政策展開方針	18
北海道遺産	21
ひだかの概況	22

新ひだか町

人口: 20,195人
世帯数: 11,269世帯
面積: 1,147.55km²



「二十間道路桜並木」

〒056-8650

日高郡新ひだか町静内御幸町3丁目2-50
TEL 0146-43-2111 FAX 0146-43-3900

<http://www.shinhidaka-hokkaido.jp/>

みどころ: 二十間道路桜並木、北海道市場、ライディングヒルズ静内、
三石海浜公園、蓬萊山公園、新ひだか町博物館

イベント: しずない桜まつり(4月下旬～)、みついし蓬萊山まつり(7月上旬)、
新ひだか夏まつり(7月下旬・8月中旬)、うまカルフェス(10月下旬)

特産品: 太陽の瞳(ミニトマト)、みついし花だより(花き)、はちみつ、
日高昆布、三石羊羹、みついし牛、三石こんぶ焼酎、ホエー豚、
こぶ黒牛



浦河町

人口: 11,231人
世帯数: 6,642世帯
面積: 694.3km²



「道内最大級の幹回「うらかわオバケ桜」

〒057-8511

浦河郡浦河町築地1丁目3番1号

TEL 0146-22-2311 FAX 0146-22-1240

<http://www.town.urakawa.hokkaido.jp/>

みどころ: うらかわ優駿ビレッジ「AERU」、JRA日高育成牧場総合施設
馬事資料館、優駿さくらロード、浦河町乗馬公園、赤心社記念館

イベント: 浦河桜まつり(5月)、シンザンフェスティバル(7月下旬)、
うらかわ港まつり(8月)、産業まつり(9月)

特産品: 夏いちご、日高昆布、新巻鮭(銀聖)、銀聖スモークサーモン、味たこ、
いくら、たらこ、揚げかまぼこ、昆布ぎょうざ

様似町

人口: 3,775人
世帯数: 2,030世帯
面積: 364.30km²



「親子岩」

〒058-8501

様似郡様似町大通1丁目21番地

TEL 0146-36-2111 FAX 0146-36-2662

<http://www.samani.jp/>

<http://www.apoi-geopark.jp/>

みどころ: アポイ岳(ユネスコ世界ジオパークに認定)、等澗院、親子岩ふれ愛ビーチ

イベント: さまにウニまつり(5月)※現在休止中、アポイの火まつり(8月)、
さまに地場産フェア(10月)

特産品: 日高昆布、冬島昆布、昆布しょうゆ、銀聖、鮭の山漬、いくら、毛ガニ
夏秋どりいちご、真つぶ、マツカワ(王蝶)、ひだか昆布しょう油チップス、
タコマンマのかまぼこ

えりも町

人口: 4,039人
世帯数: 1,979世帯
面積: 284km²



(豊似湖)

〒058-0292

幌泉郡えりも町字本町206番地

TEL 01466-2-2111 FAX 01466-2-3367

<http://www.town.erimo.lg.jp/>

みどころ: 襟裳(えりも)岬、風の館、百人浜、豊似湖、黄金道路、猿留山道

イベント: えりも「うに祭り」(4月)、えりもの灯台まつり(8月)、
えりも海と山の幸フェスティバル(10月)

特産品: 日高昆布、サケ(銀聖)、マツカワ(王蝶)、毛がに(風極)、真つぶ、
うに、えりも巻(昆布巻)、魚々紫(とどむらさき/醤油)
根こんぶ茶、えりもビーフ(えりも短角牛)、オオズワイガニ

●日高振興局の沿革

日高地域は、夏は爽涼、冬は温暖で積雪も少なく、海や山の幸が豊富なこともあって、遠かなる昔から先住民としてのアイヌの人たちが住んでいた。

一五九〇年 天正十八年
松前藩が蝦夷島主となる。

一五九九年 慶長四年
場所制度が定められ、日高は東蝦夷地として漁場が開かれる。

一七九九年 寛政十一年
幕府はロシアに対する警備から、蝦夷地を直轄地とする(一八二二年)。一八五四年の間は松前藩に復讐。

一八六九年 明治二年
北海道開拓使が設置され、当地方は日高国と称した。

一八七二年 明治五年
浦河支庁が設置される。

一八七四年 明治七年
浦河支庁が廃されて、札幌本庁の直轄となる。

一八七九年 明治十二年
郡区町村編成により、浦河に郡役所を設ける。

一八八二年 明治十五年
開拓使が廃されて、函館札幌根室の3県が置かれる。日高は札幌県に所属。

一八八六年 明治十九年
北海道庁が設置される(翌年浦河郡役所の所管が現在の7郡制に変更される)。

一八九七年 明治三〇年
浦河郡役所を廃し、浦河支庁を設置される。

一九三三年 昭和七年
浦河支庁を日高支庁と改称する。

二〇一〇年 平成二十二年
北海道総合振興局及び振興局の設置に関する条例の施行に伴い、日高振興局を設置。